

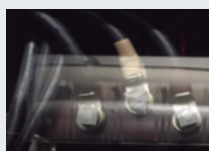
COMPASS vol.16

盤に火災のリスクはつきものです。 盤内機器の温度点検はどうされていますか？

点検業務の負担軽減 保全ご担当者様

01 発熱しやすい配線箇所や機器の温度は、サーモビューアで定期的に点検している。特に、老朽化した設備は点検箇所や頻度を増やしたいが、他の保全業務が忙しくてできない。また、サーモビューアの点検では、一度の計測範囲が限られるので盤内全体の計測には手間がかかる

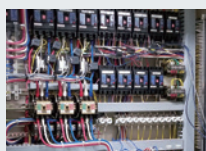
機器・配線の異常は発熱に現れます！



ねじ緩みによる
配線の異常発熱



周囲温度上昇による
トランスの異常発熱



盤内温度上昇による
機器のオーバーヒート

点検頻度が低下すると...

火災・発煙の発生リスクがアップ

工場等の作業場・
工場部分の出火件数
(2017-2019) *1

2,751件

発火源の

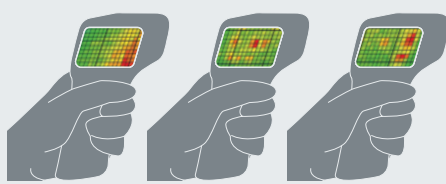
34%が電気関係



*1. 出典元：小林恭一『工場火災の実態とその対策～工場火災に備えて管理監督者が知っておくべきこと～』＜URL:https://gcoe.tus-fire.com/archive_cms/kobayashi-k/>、2021年11月発行、2ページ、2022年12月19日現在

安定した温度測定 保全ご担当者様

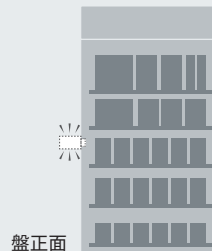
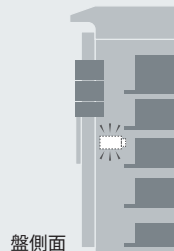
02 いつも同じ状況でサーモビューアによる計測をしているつもりだが、対象物との距離や角度で計測値がばらつく



計測値がばらつく

高い自由度を持った設置 保全ご担当者様

03 測定したい場所はあるが、設置スペースが狭くサーマルカメラを設置できない



これらのお悩みの解決を
オムロンの温度状態監視機器がサポートします

温度状態監視機器 K6PM-TH

本商品はテスト機貸出サービス(無料)があります。
ご利用の際は、営業員にお申し付けください。
Webでのお申し込みはこちらから>>

K6PM テスト機貸出サービス

Q 検索



非接触温度センサ
(専用熱画像センサ)
K6PM-THS

本体
K6PM-THMD

詳細は裏面をご覧ください

01 ▶ 盤内温度の自動計測で点検業務の負担を軽減

稼働中の盤の扉を閉じたまま盤内の温度変化を非接触温度センサ(専用熱画像センサ) K6PM-THSで常時、自動計測。盤内に設置された本体K6PM-THMDが温度データを自動解析し、異常機器を特定します

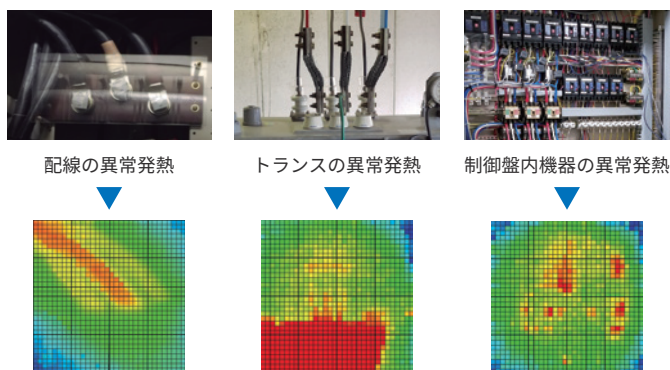
盤内全体を常時温度計測

自動解析で異常機器を特定



02 ▶ 非接触温度センサを設置すれば、対象物との距離や角度が固定されるので、計測値がばらつかず、さらに温度データを面で収集できます

K6PM-THによる計測例



03 ▶ 小型かつ90°の広視野角レンズなので、場所の制約を受けずに盤内に設置できます



*1. 専用Monitoring Tool (Thermal condition monitoring Tool)を使用するにはオムロンWeb会員の登録が必要です。
専用Monitoring Toolのインストールには、形K6PM-THMD(本体)に同梱しているライセンス番号が必要です。

オムロン制御機器の最新情報をご覧ください

www.fa.omron.co.jp 緊急時のご購入にもご利用ください!

お問い合わせ

☎ 0120-919-066
9:00~19:00
(12/31~1/3を除く)

💬 オムロンFAクイックチャット
9:00~12:00 / 13:00~17:00
(土日祝日・年末年始・当社休業日を除く)



チャットはこちら

発行: **オムロン株式会社**

インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

カタログ番号 **SASP-071A**

2023年1月現在

オムロン商品のご用命は